（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　社会医療法人 青雲会　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		法人理念及び基本方針、年度ごとの総合目標を朝礼や院内研修等で唱和を行い、全職員への周知徹底を図っている。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		院内研修等を活用し、個人情報保護法等の各種法令遵守に関する教育、指導の実施や倫理観向上の為の教育、指導を定期的に行っている。																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		医療安全管理に関する専門部署の設置や、労働安全、個人情報、防災、地域医療に関する委員会を設置し、定期的に委員会を開催し、教育、指導、情報共有を行っている。																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		病院：年に1度、「外来満足度調査」「外来待ち時間調査」「入院満足度調査」を実施し、患者・家族の意見を広く徴収し、改善実行する。 青雲荘：家族介護教室の定期開催。入所者満足度アンケートの実施　年1回。入所者食事アンケートの実施　年2回。																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	鹿児島マラソン時の救護班への医師・看護師の派遣。地区の医療救護訓練への参加。 リハビリ教室「輝きサロン」を近隣の地域で開催。 地域の福祉貸与業者と企業レンタルを行い、個々に合った福祉用具を提供。 認知症介護実践リーダーR7.9.3取得　週1回の認知療法実施 対象者のBPSDへの対応検討会実施																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	病院：自然災害や事故、感染症に関する事業継続計画（BCP）を策定中である。 青雲荘：自然災害や事故、感染症に関する事業継続計画（BCP）を策定済み。定期的な勉強会、訓練の実施。リスクマネージャーの配置。施設内危険個所の定期的な巡視									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	所属長会議にサブリーダーが参加する機会をつくる								8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない事を、入職時確認事項で、説明指導を行っている。										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		社会医療法人青雲会のマーク、名称（合計5件）について商標登録済み。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報保護に対する基本方針を定めて公表している。 個人情報保護について、入職時誓約書やオリエンテーションでの教育、定期的な研修会の実施で周知徹底を図っている。																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●	外部講師によるカスタマーハラスメントについての講演会開催。カスハラに対する法人の方針について施設内に掲示。　担当者を立て、外部研修受講後、施設内研修実施。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		時間短縮勤務や妊婦の夜勤免除、定年後の再雇用等柔軟な雇用体系の提供。障害者雇用や技能実習生の受け入れ実施。全ての職員に向けての院内勉強会、研究発表会への参加、人材教育システム導入（接遇教育、５S活動）性別関係なく育児休暇・家事時間等の取得推奨している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		性別関係なく育児休暇・家事時間等の取得推奨している。 所属長が中心となり残業をしない環境を整え、ノー残業デーを設定し長時間労働の削減を図っている。定時勤務を推奨し、始業時間、就業時間に専用BGMを放送している。 有給休暇取得率向上の為、年2回有給休暇取得日数を全職員へ通知し、有給取得を促進している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		職員の労働の安全及び健康の確保を図る為、労働安全委員会を設置し、毎月１回労働環境の安全や衛生面の調査、改善の実施。職員向けに安全衛生教育の実施、労働災害の原因調査及び再発防止、ワークライフバランスやメンタルヘルスに関する調査、改善を実施し職員へ周知徹底している。			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		時間短縮勤務や妊婦の夜勤免除、定年後の再雇用等柔軟な雇用体系の提供。障害者雇用や技能実習生の受け入れ実施。全ての職員に向けての院内勉強会、研究発表会への参加、人材教育システム導入（接遇教育、５S活動）性別関係なく育児休暇・介護休暇・家事時間等の取得を推奨。 シルバー人材スタッフ、介護アシスタントの配置。特定技能外国人の受け入れ。女性管理職者の積極的な登用。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		各職種スキルアップのための院内外研修会への参加奨励、介護福祉士取得の為の認定実習施設の運営、院内勉強会・研究発表会の開催、人材育成教育システムの導入（接遇教育、5S活動）、プリセプター制度導入。				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　社会医療法人 青雲会　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		パートタイム労働法、労働契約法等の改正内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		職員の健康診断、人間ドックの実施。入職時の禁煙を徹底。ストレスチェックの実施。自由参加のヨガを開催。15時に専用BGMを放送し、ストレッチ等を行うよう推奨している。			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	一部（リハビリ）スマートフォン 30台の新規導入。情報共有、記録業務の短縮に活用。AI内視鏡システムの導入（2025年12月～）。介護トータルシステム「寿」の導入(介護ソフト)。ナーシングケア＋（プラス）for寿の導入。ミルモレコーダー：AI議事録の導入								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●				3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		電子マニフェストにより処分履歴を管理している。 機密文書の適切な処分及びリサイクルの実施。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		空調フィルターの計画的清掃を実施。LED化の推進。ガス空調システムの更新によるガス使用量抑制。放射線科では、CTまたはMRI装置などの待機時間においてスタンバイモードを設定し、エネルギー使用の削減に取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		毎月の電気使用量、ガスの使用量を把握し、削減に努めている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		グリーン購入法適合の複合機を購入（総務課・リハビリ）									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		敷地内に芝の広場があり、楠の木などを植樹し緑化に努めている。						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		紙ゴミの処分を専門業者に依頼しトイレットペーパーへリサイクルをしている。 ゴミの廃棄方法を見直し、資源物を分別して捨てるようにした。 リサイクルトナーを購入している						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	患者、利用者へ安全な水を提供する為、１日２回残留塩素チェックを行っている。温泉施設の利用状況を把握し、利用可能時間の調整や節水に努めている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	消費期限が短い食材の見直し（生の食材でなくても良い物は冷凍食材を使用）冷凍の食材は、大容量と小袋入りに分けて注文し、急な人数変動にも解凍時無駄が出ないよう対応。食材を使い切れるようアイテム数をむやみに増やさない、在庫管理表の活用で消費期限切れによる廃棄を無くす。急な退院や欠食で余った食事は検食やカロリー制限が無い患者への食事、療養食対応でない患者への食事につぎ分けている。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●													12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	建物内のLED化を促進。誘導灯・非常灯のLED化（2026年1月～） 今後、全館LED化を予定。ガス空調システムの更新によるガス使用量抑制。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	ドック利用者や、入院患者が利用できる天然温泉の整備を実施。温泉施設の利用状況を把握し、利用可能時間の調整や節水に努めている。												12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●	敷地内に「青雲ローンガーデン」と呼ばれる芝生広場を整備し、クロガネモチの植栽および芝生の維持管理を実施している。						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　社会医療法人 青雲会　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	薬局窓口におけるビニール袋の配布を廃止し、資源削減と環境負荷の低減を図った。ペットボトルは分別回収を行いリサイクル資源として適切に再利用できるように取り組んでいる。												12.2 12.5		14			
環境	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	職員は積極的に徒歩または自転車で通勤し、環境負荷の低減に寄与している。									9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		胸部X線画像をAIで解析する診断支援システムを導入した。また、地域で初めてAI内視鏡を採用し、より精度の高い診断を実施できる体制を整備した。			3.9						9			12.4					
製品・サービス	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		外来受付時に、外国人患者や聴覚障害のある方へ指さしコミュニケーションシートや文字盤を用いて状態確認を行っている。また、車椅子利用者に配慮したトイレを設置し、バリアフリー環境の整備を推進している。さらに、2026年1月より外来待合室に車椅子およびストレッチャーの待機スペースを確保した。福祉用具レンタル事業により多種多様な利用者のニーズに対応できる車椅子等の福祉用具の提供。									9.1	10	11.7						17
製品・サービス	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	「何か世の為 人の為」の理念のもと、断らない救急医療をモットーに休日、夜間を問わず救急患者を受け入れている。 へき地医療に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		姶良市内を中心に県内の病院、クリニック、介護支援事業所との連携、鹿児島マラソンでのエイドステーション設置、青雲タウン芝の広場へ飲食店の誘致、地域住民のイベントでの使用、地域住民が集まる場所へ。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	地元企業より県内産の米を購入している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
社会・地域貢献	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	県内大学、専門学校、高校からの実習生受け入れ、中高生向けの職場体験学習の受け入れ、姶良市社会福祉協議会と協力し姶良市内小学校への出前介護講座を実施。				4				8.6		10.2							17
社会・地域貢献	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	県内大学、専門学校、高校からの新卒採用の実施。				4.4				8.5 8.6									17
社会・地域貢献	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●									8	9		11	12		14	15		17
社会・地域貢献	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	へき地診療所への定期的な医師派遣。毎週火曜日と第二月曜日に姶良市立北山診療所へ医師を派遣している。		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
社会・地域貢献	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●									8			11	12			15		17